

第47回 北信越国民スポーツ大会



銃剣道競技

プログラム

会 期

令和 8 年

8月22日[土]

～23日[日]

会 場

ユメックスアリーナ
(塩尻市総合体育館)

主 催 (公財) 日本スポーツ協会
長野県 福井県 新潟県
石川県 富山県
長野県教育委員会 福井県教育委員会
新潟県教育委員会 石川県教育委員会
富山県教育委員会
(公財) 長野県スポーツ協会
(公財) 福井県スポーツ協会
(公財) 新潟県スポーツ協会
(公財) 石川県スポーツ協会
(公財) 富山県スポーツ協会

共 催 会場地市町村
会場地市町村教育委員会

後 援 スポーツ庁

主 管 (公財) 長野県スポーツ協会
長野県各競技団体



大会ホームページ

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業



開 催 の 趣 旨

国民スポーツ大会の趣旨に則り、その予選会として、北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて、5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

スポーツを行う者の心得

(「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋)

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自ら属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

目 次

若い力	・・・・・・1	競技日程・組合せ表	・・・・・・9
信濃の国	・・・・・・1	監督・選手名簿	・・・・・・9
大会長あいさつ	・・・・・・2	試合順序・記録・審判員	・・・・・・10
長野県議会議長祝辞	・・・・・・3	競技上の規定及び試合方法	・・・・・・11
長野県銃剣道連盟会長あいさつ	・・・・・・4	競技の見方	・・・・・・12～14
塩尻市長歓迎のことば	・・・・・・5	過去の成績一覧表	・・・・・・15～16
競技会役員	・・・・・・6	会場案内図	・・・・・・17～18
競技役員	・・・・・・7	宿舎一覧	・・・・・・19
式典次第・諸会議日程	・・・・・・8	医療機関・大会本部等	・・・・・・19

若い力

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞

高田信一 作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕のよろこび 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

県歌「信濃の国」

浅井 湧 作詞

北村季晴 作曲

一、信濃の国は十州に 境連ぬる国にして

聳ゆる山はいや高く 流るる川はいや遠し

松本伊那佐久善光寺 四つの平は肥沃の地

海こそなけれ物さわに 万ず足らわぬ事ぞなき

二、四方に聳ゆる山々は 御嶽乗鞍駒ヶ岳

浅間は殊に活火山 いずれも国の鎮めなり

流れ淀まずゆく水は 北に犀川千曲川

南に木曾川天竜川 これまた国の固めなり

あいさつ



第 47 回北信越国民スポーツ大会 会長
公益財団法人長野県スポーツ協会 会長
長野県知事 **阿 部 守 一**

第 47 回北信越国民スポーツ大会がここ長野県において盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げますとともに、北信越各県からお越しいただきました選手、監督、役員の皆様に、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は、青森県で開催される「青の煌めきあおもり国スポ」への北信越ブロック代表の座を競う重要な大会であり、各競技において出場権獲得を目指す熱い戦いが繰り広げられます。大会を通じて、県民のスポーツに対する関心が一層高まるとともに、北信越ブロックにおけるスポーツの振興と競技力の向上が図られることを大いに期待しております。

本県では、昨年 7 月に令和 10 年の信州やまなみ国スポ・全障スポの開催が正式に決定し、昨年 12 月には信州やまなみ国スポの競技会会期が決定いたしました。現在、会場地市町村や県内競技団体をはじめとする関係機関と緊密に連携しながら、全国の皆様をお迎えするための準備を進めているところです。本大会の多くの競技会場では、2 年後に信州やまなみ国スポ・全障スポの競技が行われます。本大会が、両大会に向けた気運の醸成につながるよう取り組んでまいります。

さて、本県は、雄大な自然や歴史ある温泉、そして地域の風土に育まれた食や伝統工芸などの特産品に恵まれております。県外からお越しの皆様には、地域ごとに異なる魅力を有する長野県の奥深い観光資源についても、存分にご堪能いただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり、多大なご尽力を賜りました会場地の市町村をはじめ、関係者の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘とご活躍を心から祈念申し上げ、あいさつといたします。

祝 辞



長野県議会議長 依 田 明 善

第 47 回北信越国民スポーツ大会が、長野県において盛大に開催されますことをお祝い申し上げ、選手及び御関係の皆様方の御来県を、地元長野県議会を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

各県での厳しい予選を勝ち抜き、県代表として本大会への出場を果たされた選手の皆様、誠におめでとうございます。

本大会は、青森県で開催される第 80 回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」の予選会として、また、北信越地域のスポーツ振興や交流に寄与するものとして、これまで 40 年以上にわたり開催されてきた大変伝統のある大会でございます。

選手の皆様には、日々の練習の成果を十分に発揮され、輝かしい成果を収められますとともに、本大会を通じ、選手相互の友情を大いに深め、末永く心に残る素晴らしい大会となることを祈念申し上げます。

また、日頃から選手の育成やスポーツ振興に御貢献いただいております関係者の皆様のこれまでの御努力に対し深く敬意を表しますとともに、引き続きスポーツを通じた地域活性化に御尽力いただきますよう、お願い申し上げます。

本年は、明治 9 年に筑摩県と長野県が合併して現在の長野県が誕生してから 150 周年を迎える節目の年でもあり、県内各地で様々なイベントが開催されています。本県には、豊かな自然環境はもとより、地域独自の多様な伝統文化や時代を先取りする最先端技術の集積など、先人たちが築きあげてきた数多くの魅力があります。皆様には、この機会にぜひ信州の魅力に触れ、本県に関心を寄せていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり、多大な御尽力をいただきました関係の皆様は心から感謝を申し上げますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

あ い さ つ



長野県銃剣道連盟

会 長 青 木 崇

第47回北信越国民スポーツ大会銃剣道競技会が、ここ長野県において、北信越各県の役員・選手の皆様方をお迎えし、盛大に開催されますことは、誠に喜びに堪えないところであり、心から歓迎を申し上げます。

併せて、日頃より銃剣道の拡充・発展と青少年の健全育成に、献身的にご尽力をいただいております関係各位に対し、心から敬意を表しますとともに、厚く御礼申し上げます。

銃剣道は、我が国古来の槍術を源流とし、近代スポーツとして競技武道化されて以来、約150年の歴史を育んでまいりました。逞しい闘魂と厳しい鍛錬によって、規律を守り、礼節を尊び、信義を重んずる等、社会人として必要な道德性を高め、心身の鍛錬を図り、人間形成を目指す武道であり、かつスポーツであります。

本大会は、青森県で開催される第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」への北信越ブロック代表の座を競う重要な大会であります。郷土の榮譽を担う選手の皆様には、日頃鍛え上げた「心」と「力と技」を最大限に発揮され見る方々に感動を与える「正しさ」「強さ」「美しさ」「明るさ」「逞しさ」を体現した素晴らしい試合を展開され、出場権獲得に向けて健闘されますことを祈念申し上げます。

また、令和10年には本県において「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を控えており、本大会が、その機運醸成の一助となりますことを願ってやみません。

結びに、本大会の開催にあたり多大なるご尽力を賜りました関係各位に深く感謝を申し上げますとともに、役員・選手の皆様方のご活躍とご健闘を心からお祈り申し上げ、挨拶といたします。

歓迎のことば



塩尻市長 百 瀬 敬

このたび、第 47 回北信越国民スポーツ大会が本市において盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。北信越各地よりお集まりいただきました選手、並びに関係者の皆様を、塩尻市民を代表して心より歓迎いたします。

本大会は、今年 10 月に青森県で開催されます「青の煌めきあおもり国スポ」への出場権を懸けて行われる重要な大会です。選手の皆様におかれましては、各県の代表として、日頃の練習の成果を存分に発揮されますことを心から願っております。

また、本大会の会場となりますユメックスアリーナは、2028 年に開催されます「信州やまなみ国スポ・全障スポ」でも使用される施設です。皆様の熱気あふれたプレーが、未来の大会に向けた大きな弾みとなりますことを期待しております。

さて、本市は、長野県の中央に位置し、古くから街道と鉄道が交差する交通の要衝であるとともに、高原レタスをはじめとする豊富な種類の野菜やブドウなどの果樹栽培のほか、ワイン醸造や木曽漆器を中心とした伝統産業など、幅広い分野の産業が形成されています。また、平出遺跡をはじめとする史跡のほか、旧中山道の街並みを残す奈良井宿などの歴史的・文化的資産も数多く存在し、観光資源となっております。ご来訪いただきました皆様には、ぜひこの機会に本市の魅力にも触れていただき、良い思い出を残していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた全ての関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、選手の皆様のご活躍と本大会の成功をご祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。

競 技 会 役 員

名 誉 会 長 百 瀬 敬

会 長 青 木 崇

副 会 長 稲 田 朋 美 熊 倉 光 生 佐 々 木 紀 濱 谷 隆 平

顧 問 赤 羽 誠 治 佐 倉 俊 上 村 英 文 丸 山 智 之

 宮 坂 政 行 若 林 幹 伸 中 村 文 彦 桑 原 義 喜

 山 田 正 雄

参 与 長 島 峰 行 寺 澤 好 則 百 瀬 敬 長 谷 川 元

委 員 長 松 田 千 眞 男

副 委 員 長 土 屋 悟 三 田 村 則 昭 北 村 義 宏 高 柳 陽 一

 井 畠 大

委 員 高 木 優 太 郎 飛 永 正 純 阪 本 真 範 中 村 康 生

 草 田 規 晶 丸 山 智 之 中 村 定 市 増 田 宇 秀

 長 谷 川 元 堀 口 寛 之 渡 邊 誠

競 技 役 員

競 技 委 員 長	宮 坂 政 行 (長 野 県)			
競 技 副 委 員 長	井 畠 大 (富 山 県)	三 田 村 則 昭 (福 井 県)	北 村 義 宏 (新 潟 県)	高 柳 陽 一 (石 川 県)
	若 林 幹 伸 (長 野 県)	中 村 文 彦 (長 野 県)	長 谷 川 元 (新 潟 県)	
総 務	土 屋 悟 (長 野 県)	高 木 優 太 郎 (長 野 県)		
審 判 長	松 田 千 眞 男 (長 野 県)			
審 判 員	井 畠 大 (富 山 県)	三 田 村 則 昭 (福 井 県)	丸 山 育 男 (新 潟 県)	福 海 外 吉 (石 川 県)
	飛 永 正 純 (長 野 県)			
進 行	土 屋 悟 (長 野 県)	中 村 康 生 (長 野 県)		
用 具 点 検 誘 導	宍 倉 悠 希 (長 野 県)	仁 尾 正 樹 (長 野 県)		
会 場	高 木 健 渡 (長 野 県)	中 前 圭 輔 (長 野 県)		
記 録	小 山 堅 治 (長 野 県)	清 水 將 臣 (長 野 県)	(兼)中村 康生 (長 野 県)	
標 示	中 村 嘉 男 (長 野 県)	滝 澤 瑠 偉 (長 野 県)	市 村 順 正 (長 野 県)	
時 計	大 熊 陸 (長 野 県)	村 越 樹 (長 野 県)		
筆 耕	財 津 百 合 子 (長 野 県)			
救 護	小 木 曾 光 毅 (小木曾接骨院)			
補 助 員	塩尻志学館高校剣道部			

式 典 次 第

<開 始 式>

期 日 令和8年8月23日（日）

時 間 9時30分

場 所 塩尻市総合体育館
(ユメックスアリーナ)

次 第

- 1 選手団整列
- 2 開始通告
- 3 競技開始宣言
- 4 国歌斉唱
- 5 若い力斉唱
- 6 競技会会長挨拶
- 7 歓迎のことば
- 8 審判長注意
- 9 選手宣誓
- 10 競技開始

<表 彰 式>

期 日 令和8年8月23日（日）

時 間 試合終了後

場 所 塩尻市総合体育館
(ユメックスアリーナ)

次 第

- 1 選手団整列
- 2 開始通告
- 3 成績発表
- 4 表彰状授与
- 5 講評
- 6 閉会の挨拶
- 7 競技会終了宣言

諸 会 議 日 程

会議名	期 日	時 間	場 所	電話番号
監督・審判会議	8月22日(土)	16時00分	塩尻市総合体育館 (ユメックスアリーナ会議室)	0263-52-3800

競 技 日 程

開始式	令和8年8月23日（日）	9時30分
表彰式	令和8年8月23日（日）	試合終了後

組 合 せ 表

5チームリーグ戦

試合開始 10:00 試合終了 10:45

試合順序	県別	1 長野	2 新潟	3 富山	4 石川	5 福井	勝数	勝者数	勝本数	順 位
①2-5	1 長野			—	—					
②3-4	2 新潟			—	—					
③1-5	3 富山	—	—		—	—				不参加
④2-3	4 石川	—	—	—		—				不参加
⑤1-4	5 福井			—	—					
⑥3-5										
⑦1-3										
⑧2-4										
⑨1-2										
⑩4-5										

・組み合わせは、抽選とし番号を付ける。
・代表戦は、銃剣道競技規程による。

国民スポーツ大会 北信越ブロック代表数 1

選 手 ・ 監 督 名 簿

県 名	監 督	先 鋒	中 堅	大 将
長野県	柳澤 祐太	鍋島 椋牙	丸山 敦大	渡邊 結仁
新潟県	滝沢 元気	大桃 紘都	小池 健太	丸山 智輝
富山県				
石川県				
福井県	増田 宇秀	内田 大希	水野 詢万	橋本 拓実

少年・試合順序・試合記録・審判員

試合順序	県名(赤)		県名(白)	勝者数	勝本数	主 審	第1副審	第2副審	時間経過
第1試合	新潟	—	福井	—	—	飛永	福海	井畠	10:00
第2試合	富山	—	石川	—	—	丸山	三田村	飛永	
第3試合	長野	—	福井	—	—	井畠	福海	丸山	10:15
第4試合	新潟	—	富山	—	—	福海	丸山	飛永	
第5試合	長野	—	石川	—	—	井畠	三田村	丸山	
第6試合	富山	—	福井	—	—	三田村	飛永	福海	
第7試合	長野	—	富山	—	—	福海	丸山	三田村	
第8試合	新潟	—	石川	—	—	飛永	井畠	三田村	
第9試合	長野	—	新潟	—	—	三田村	井畠	福海	10:30
第10試合	石川	—	福井	—	—	丸山	飛永	井畠	

1長野 2新潟 3富山 4石川 5福井
 ①2-5 ②3-4 ③1-5 ④2-3 ⑤1-4
 ⑥3-5 ⑦1-3 ⑧2-4 ⑨1-2 ⑩4-5

終了
10:45

競技上の規定及び試合方法

- 1 1チーム3名（先鋒・中堅・大将）とし、試合方法はリーグ戦とする。
- 2 勝負は3本勝負、試合時間は5分、延長2分とし、勝敗が決しない場合は、判定による。
- 3 順位の決定は勝ち数による。勝ち数同数の場合は勝者数による。
勝者数同数の場合は勝本数による。勝本数でも同数の場合は代表決定戦による。
代表戦出場者はチームフリーとする。
- 4 代表戦は1本勝負とし、試合時間は無制限で勝負が決まるまでとする。
- 5 審判方法は、公益社団法人全日本銃剣道連盟の銃剣道試合・審判規則及び細則による。

銃剣道競技の見方

1. 銃剣道競技とは

「銃剣道の由来」

銃剣道は、わが国の伝統的古武道の一つである槍（やり）の突き技を源流とした武道です。史実によると、上野の東京博物館所蔵の宝蔵院流槍術秘事「寛政 10 年 4 月、早川長左衛門手記」を主体に、その他の槍術流派では佐分利流・疋田流・貫流等が研究対象になり、その秘術を余す処なく取り入れるとともに、槍術や剣道の理合い等を合わせて研究に研究を重ね、日本人の体格や性格に最も適した純日本武道として、明治 25 年（1892 年）集大成されたものです。

銃剣道は、突き技を中心とした単純な動作ですから会得するまでは容易ですが、奥義を極めようとするには懐（ふところ）の深い武道です。

「国民スポーツとしての銃剣道」

社団法人 全日本銃剣道連盟は、文部科学省及び（財）日本スポーツ協会の傘下にあつて、武道としての心身の鍛錬を通じて気力・体力を育成する体育的效果と競技力を高めるスポーツ的效果並びに健全な精神的資質（誠実・礼節・信義・勇気・質実剛健・克己心）を養い、国民スポーツとして品位高尚な人間形成を図っています。

連盟は「やって楽しい・見て楽しい銃剣道」を目指し、洗練された品格のある技の駆使と、公正・的確な審判により「判りやすく、スピーディーで、美しい」試合を具現することを求めています。

「美しい」とは、常に相手に敬意を払い、礼に始まり礼に終わる礼儀正しい態度、勝って驕らず負けて悪びれない爽やかな態度、理合いに叶った突き技を駆使し正面から勝負に挑む正々堂々たる態度であり、躰・マナーを欠いた粗野で荒々しい試合は厳に戒め、常に明るく、強く、逞しいものを求めています。

「国民体育大会の参加」

昭和 31 年全日本銃剣道連盟が結成され、青少年への健全なスポーツ活動への普及に努め、小・中学校・高校生及び大学生のクラブ活動、成年の社会貢献活動等に普及発展し、昭和 48 年に日本体育協会の加盟団体となり、昭和 55 年の国民体育大会（栃木）から、国体の正式種目となり、広く国民スポーツとして発展してきております。

2. 銃剣道競技の見方は

銃剣道は木銃を用いて相手の「左胸部」または「喉」を突いて勝敗を競う競技です。

突き技のみで打ち技は無く、相手の木銃を払う以外に木銃を薙ぐことはありません。

試合で一本となる「有効突き」とは、充実した氣勢・正しい姿勢で有効突き部位を剣筋正しく突き、木銃を引き抜いた後に残心（油断のないこと）のある気・剣・体の一致した技でなければなりません。

3. 服装・用具

防具には、面・胴・肩・垂・小手・裏ぶとん（胴ぶとん）・指袋があります。裏ぶとんは、肩と胴の下に装着する衝撃吸収用の用具です。

白または紺の銃剣道衣（稽古着・袴）を着用し、その上に防具を装着します。右腕には称号・段位を表す識別章を着けます。

木銃は、樫の木などを用いた、長さ 166cm、重さ 1,100g 以上のものを使用します。持つ位置が決めており、それ以外の場所を持つと反則になります。

防具



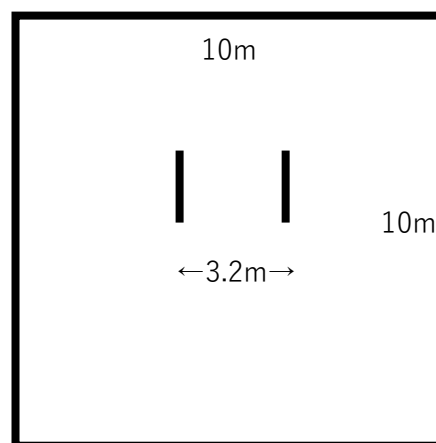
木銃



4. 試合場

板張りの床に縦・横 10m の正方形の区画線を設け試合場とします。試合中に区画外に出てしまった場合は、場外という反則になります。

中心点から 1.6m の場所にそれぞれ「試合開始線」を表示します。



5. 勝敗の決定

試合時間は 5 分 3 本勝負であり、勝敗は、3 人の審判が赤・白の審判旗を挙げることで「有効突き」を表示します。2 人以上の審判が旗を挙げた場合に 1 本となり、2 本先取した方が勝ちとなります。ただし、試合時間が終わったときにどちらかが 1 本を取っていた場合、1 本を取っていた方が勝ちとなります。（1 本勝ち）

試合時間内に勝負が決しない場合、2 分間の延長戦を行い 1 本先取した方が勝ちとなります。それでも勝負が決しない場合は審判 3 名による判定を行い勝敗を決します。

6. 1本になる有効突き部位とは

左胸部を相手の左手の上方から突く「上胴（うわどう）」、左胸部を相手の左手の下から突く「下胴（したどう）」、喉部を突く「喉（のど）」、左胸を隠した小手を突く「小手（こて）」、体勢を崩した相手に対して左胸を狙って真っすぐ肩を突く「肩（かた）」があります。それらの部位を正しい気・剣・体の一致した突きで突いてはじめて 1 本になります。

7. 反則

試合を公正におこなうため禁止事項があり、これを犯したときには「反則」とし、1 試合に反則 2 回を行うと相手に 1 本が与えられます。

反則事項は、両足とも場外に出る「場外行為」、相手を不当に場外に押し出す「不当な押し出し」、相手に手をかけたり足をかけたりする「手がけ・足掛け」、木銃で相手の体を打つ動作「危険行為」、相手の木銃を握る「木銃握り」、木銃を落とす「木銃落とし」、木銃の規定外の場所を握る「不正握り」、試合者が接近し 10 秒以上離れようとしなない「接近長し」などがあります。

銃剣道修行の指標 銃剣道の修行は、たゆまない努力によって心身を鍛練陶冶し、規律を守り、礼節を尊び、信義を重んずる等、社会人として必要な道徳性を高め、もって 正しく、 明るく、 強く、 逞しい、 人間形成を目指して精進するものである。 公益社団法人 全日本銃剣道連盟	銃剣道の本旨 第1 銃剣道は、わが国の伝統的な武術である槍術の「突き技」を基調として、明治初期に創成され発展した武道である。 第2 銃剣道は、武士道の美風である、「誠実」「礼節」「勇氣」「質実剛健」及び「克己心」等を徳目として錬磨し、社会に有為な人間の育成を目的とするものである。 第3 銃剣道は、「突く」「抜く」「打つ」「払う」「かわす」「押す」及び「足さばき」等の身体活動を通して、健康で豊かな社会生活を営むための、国民の健康・体力づくりに寄与するものである。 第4 銃剣道は、木銃を用いて相手の喉・胴等への「突き技」で競い合う競技であり、攻勢的に果敢なところに特色がある。また、技の構成は単純で習得容易であるが、真髄を極めるには奥深いものがある。 第5 銃剣道は、稽古と試合を通じて、「知」「情」「意」のバランスのとれた心身の発達を図り、社会への適応力を育成し、心肺機能・スピード・反応力及び持久力を高めることができる。 公益社団法人 全日本銃剣道連盟
---	--

北信越国民体育大会(銃剣道)成績一覧表

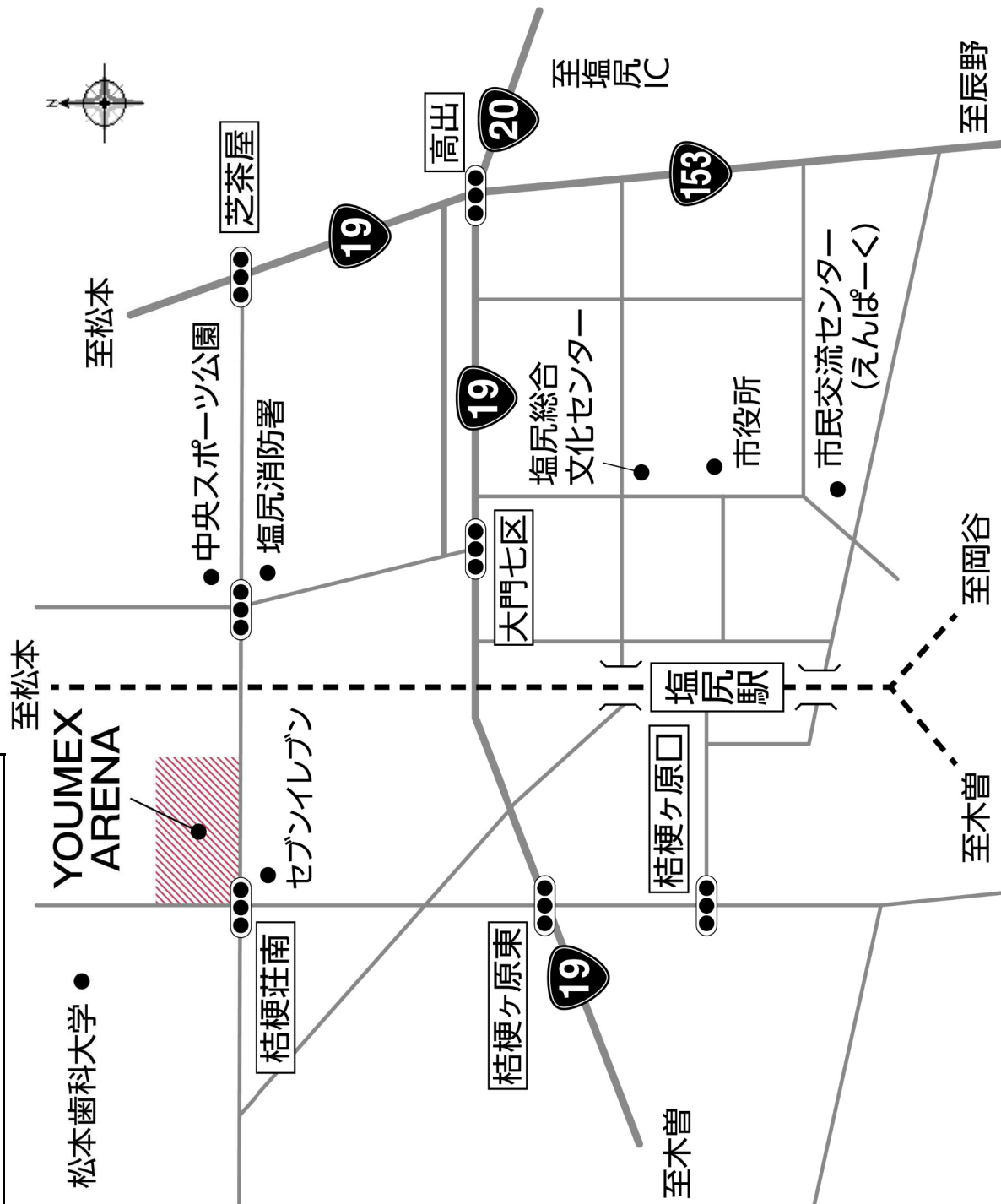
回・年 度	優 勝		
	県 名	監 督	選 手
第 1 回昭和55年度	新潟	6 段 佐々木 正彦	(初)関 峯雪 ・ (初)高橋 隆司 (初)坂井 英昭
第 2 回昭和56年度	新潟	6 段 佐々木 正彦	(初)関 峯雪 ・ (初)金子 敦 (初)菅原 辰広
第 3 回昭和57年度	石川	5 段 元雄 佳広	(2)元雄 善和 ・ (2)杉本 実 (2)村井 雅彦
第 4 回昭和58年度	石川	5 段 元雄 佳広	(2)元雄 善和 ・ (2)杉本 実 (2)村井 雅彦
第 5 回昭和59年度	新潟	6 段 佐々木 正彦	(初)豊崎 堅一 ・ (初)角田 清志 (初)高野 重幸
第 6 回昭和60年度	新潟	6 段 佐々木 正彦	(2)角田 清志 ・ (2)安彦 勉 (2)吉田 猛
第 7 回昭和61年度	石川	7 段 橋本 博	(初)小野 憲幸 ・ (初)朝倉 健史 (初)小橋 実
第 8 回昭和62年度	新潟	7 段 佐々木 正彦	(2)込山 勝時 ・ (2)東城 清 (2)五十嵐 正志
第 9 回昭和63年度	新潟	7 段 佐々木 正彦	(2)込山 勝時 ・ (2)東城 清 (2)五十嵐 正志
第10回平成元年度	長野	6 段 井口 喜八	(2)手塚 佳徳 ・ (2)百瀬 典昭 (2)熊谷 敦徳
第11回平成 2 年度	新潟	7 段 佐々木 正彦	(初)丸山 育男 ・ (初)新保 正春 (2)中村 克行
第12回平成 3 年度	新潟	7 段 佐々木 正彦	(初)丸山 育男 ・ (初)新保 正春 (初)野崎 和也
第13回平成 4 年度	石川	無段 橋本 浩照	(3)森元 誠 ・ (2)中村 友和 (3)長瀬 光宜
第14回平成 5 年度	富山	6 段 斎藤 良隆	(2)坂井 剛志 ・ (2)稲塚 勝彦 (2)田中 幸一
第15回平成 6 年度	富山	6 段 斎藤 良隆	(2)国井 稔 ・ (初)神能 貴典 (2)林 朋紀
第16回平成 7 年度	富山	6 段 斎藤 良隆	(初)広瀬 敬久 ・ (2)国井 稔 (2)林 朋紀
第17回平成 8 年度	富山	7 段 斎藤 良隆	(2)小西 孝典 ・ (3))神能 貴典 (3)広瀬 敬久
第18回平成 9 年度	福井	8 段 桑原 義喜	(初)内田 一也 ・ (初)木藤 洋介 (初)谷口 裕規
第19回平成10年度	富山	7 段 深江 安雄	(2)鞍馬 克宏 ・ (初)鞍馬 孝之 (初)小塚 久雄
第20回平成11年度	富山	7 段 深江 安雄	(初)中保 竜也 ・ (3)鞍馬 克宏 (2)小塚 久雄
第21回平成12年度	新潟	6 段 長谷川 元	(2)堀江 幸喜 ・ (初)森田 幸尚 (2)原田 亮
第22回平成13年度	富山	7 段 橋本 峰雄	(2)野口 昭 ・ (2)西野 義嗣 (2)北 知治
第23回平成14年度	富山	8 段 富田 文春	(3)野口 昭 ・ (3)西野 義嗣 (初)明和 史恭
第24回平成15年度	新潟	7 段 長谷川 元	(初)前山 敬史 ・ (2)渡邊 享介 (初)小林 大祐
第25回平成16年度	石川	8 段 山田 正雄	(初)中村 史也 ・ (初)坂口 慶太 (初)古谷 圭遼

北信越国民体育(スポーツ) 大会(銃剣道)成績一覧表

回・年 度	優 勝		
	県 名	監 督	選 手
第26回平成17年度	石川	8 段 山田 正雄	(初)大川 翔平 ・ (初)坂口 慶太 (初)吉谷 圭遼
第27回平成18年度	石川	6 段 小田 晃平	(初)奥野 功章 ・ (初)田實 雄大 (初)尾上 健司
第28回平成19年度	石川	7 段 小田 晃平	(初)小堀 裕和 ・ (2)松木 大輔 (2)中村 栄宏
第29回平成21年度	新潟	6 段 丸山 育男	(2)近藤 史章 ・ (初)児玉 恭平 (初)棒 論
第30回平成21年度	石川	7 段 高柳 陽一	(初)吉田 翔 ・ (2)永井 一登 (初)正木 登
第31回平成22年度	新潟	7 段 長谷川 元	(初)山田 剛弘 ・ (初)棒 論 (初)児玉 恭平
第32回平成23年度	石川	7 段 高柳 陽一	(初)北村 雅之 ・ (3)渡辺 一矢 (3)佐藤 悠太
第33回平成24年度	新潟	7 段 長谷川 元	(初)高井 洸太 ・ (初)大谷 竜輝 (初)渡邊 健斗
第34回平成25年度	新潟	7 段 長谷川 元	(2)高井 洸太 ・ (2)渡邊 健斗 (2)大谷 竜輝
第35回平成26年度	新潟	7 段 長谷川 元	(初)野口 将史 ・ (2)高橋 駿平 (2)高井 優樹
第36回平成27年度	新潟	7 段 長谷川 元	(2)野口 将史 ・ (初)村上 周太郎 (初)武石 光博
第38回平成29年度	石川	7 段 高柳 陽一	(3)望月 大輝 ・ (2)附田 健作 (3)松岡 克哉
第43回令和 4 年度	石川	8 段 中村 定市	(初)中野 翔太磨 ・ (初)大橋 健留 (初)木田 雄太
第44回令和 5 年度	石川	8 段 中村 定市	(初)中野 翔太磨 ・ (初)大橋 健留 (初)木田 雄太
第45回令和 6 年度	新潟	7 段 滝沢 元気	(2)大桃 紘都 ・ (2)滝沢 柊士 (2)小池 健太
第46回令和 7 年度	新潟	7 段 滝沢 元気	(2)丸山 智輝 ・ (2)滝沢 柊士 (2)小池 健太
第47回令和 8 年度			

競技会場案内図

ユメックスアリーナ（塩尻市総合体育館）



競技会場駐車場案内図

ユメックスアリーナ（塩尻市総合体育館）



宿 舎 一 覧

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
福井県	ホテルルートイン塩尻	塩尻市大字広丘高出1548-1	0263-51-5000
新潟県	ホテルルートイン塩尻	塩尻市大字広丘高出1548-1	0263-51-5000
長野県	ホテルルートイン塩尻	塩尻市大字広丘高出1548-1	0263-51-5000

競 技 会 本 部

会 場 名	塩尻市総合体育館（ユメックスアリーナ）
郵便番号・住所	〒399-0704 塩尻市広丘郷原1657-2
競技会本部責任者	宮坂 政行 （松田 千眞男）
電話番号（携帯）	（090-6796-5581）（090-2520-4973）
F A X 番 号	0265-86-6029
E-mail ア ド レ ス	chimao.1954@cek.ne.jp

記 録 本 部

会 場 名	塩尻市総合体育館（ユメックスアリーナ）
郵便番号・住所	〒399-0704 塩尻市広丘郷原1657-2
記録本部責任者	松田 千眞男 小山 堅治
電話番号（携帯）	（090-2520-4973）（090-5515-6406）

会場最寄（救急）医療機関

医 療 機 関 名	緊急指定病院
郵便番号・住所	塩尻市休日担当医療機関公表による
電 話 番 号	

大 会 本 部

名 称	第47回北信越国民スポーツ大会実行委員会事務局
郵便番号・住所	〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2
	長野県国スポ・全障スポ大会局競技運営課内
電 話 番 号	026-235-7283
F A X 番 号	026-235-7499